



Subaru

男声合唱団

ニュース№593

‘16. 12. 5

昴 次回コンサート会場決定！！ レッスン新曲に挑戦はじまる！

12月2日

□ 12月2日(金)18:00～20:30 昴定例レッスンが開催されました。今日のレッスンは奥村さんの体操と伊藤さんのヴォイストレーニングの後、本並先生の指揮で「日々草」「花の歌」を、休憩をはさんで、伊藤副指揮者の指揮で「さとうきび畑」を取り組みました。

今回は来年12月予定の昴第11回コンサートの会場に2017年12月3日(日)豊中市立文化芸術センター・大ホールが、抽選の結果、幸運にも確保できたというホットニュースが飛び込み、団員の喜びがあふれ、「日うた in えひめ」以後に取り組みが本格的に始まった新曲に新たな気持ちで挑みました。ピアノ伴奏は西應靜さん。出席者は全35名でした。



□ 「日々草」では、各パートが音程をしっかりと確保すること。特にテナーパートは高めに維持すること。ハーモニーをよくすることがこの歌の命。

「花のうた」は、18日(日)の定例レッスンに引き続いでの「末廣亜矢子声楽教室」でこの曲を学ぶ予定。この歌は拍子の取り方が難しい。1拍の長さが4/4拍子の曲とは違う。12/8(8分の12拍子)のテンポの取り方をまず練習しました。各小節・フレーズ毎に正しい音程で、正しいテンポを取って揃えて歌う練習をパート毎に繰り返しました。指揮者からも、正しい音程とリズムが取れるよう各パートレッスンでも、個人レッスンでも最優先で取り組んでほしいとの要請がありました。

「さとうきび畑」は3部合唱で、中・低音部の声量のバランスから、BRパートのⅡパートとⅢパートへの配置換え特に低音部の強化のため、Ⅲパートへの移動について指揮者から検討の要請がありました。

□今後のレッスンのお知らせ(12月)

12月 5日(月) 中村声楽教室(18:00～) 7日(水) 千秋声楽教室(18:00～)

12月 6日(火) T2パートレッスン (18:00～)

12月13日(火) BR・BS合同パートレッスン(18:00~)
 16日(金) 昇定例レッスン(18:00~) 技術部ミーティング(16:30~)
 18日(日) 運営委員会(11:00~)
 定例レッスン(14:00~) 特別レッスン「末廣亜矢子声楽教室」(15:00~)
 望年会(17:00~)

□報告・連絡事項

(1) 直近にコンサートを開催予定の合唱団より代表者の方が挨拶と紹介にねむかホールを訪問されました。

①「ロシア民謡合唱団コスモスミニコンサート」団長さん

12月10日(土) 14:00~グリーン会館 チケット1,500円 当日券無し。金券扱いでまだ代金未納の方は当日受付にて清算願います。

②「3くま30周年コンサート」

2017年1月22日(日) 14:00~ 八尾プリズム大ホール

③「大阪コレギュム・ムジクム演奏会」

「ドラマティック・クリスマス峻厳なるブルックナー」

12月11日(日) 14:00~ いすみホール

「第406回マンスリーコンサート<音楽市場>クリスマススペシャル」

12月23日(金・祝) 日本福音ルーテル大阪協会

(2) 立川事務局長より「日うた in えひめ」の合唱発表会での「昂」の「講評」について、講評委員の紹介とともに、その評価内容について詳細な報告がありました。

(3) 若園さんより「うたごえ新聞」12月5日号に「2016日本のうたごえ祭典 in えひめ特集」

として、出演された歌手・秋川雅史さんと市村公子さん(愛媛合唱連盟理事長・歌手)の談話、池辺晋一郎氏・浅井恵壹さんの感想談話、そしてえひめ祭典実行委員長・林一幸さんの謝辞等が内容豊かに掲載されていること。

特に「合唱発表会の総評・特集」として、「一般の部B」の記事に「昂」の演奏について『団体の個性が強く出た男声合唱団昂は、演奏上の課題はありながらも、「歌い手が心底気持ちよく歌い上げており、共感を誘う」「コンサート後10人の入団者があった、というアナウンスにうなづけた」と好評が多かった』と、昂の名前を上げて評価されていることの報告がありました。(内容の詳細は「12月5日号」を読んでください。)

読み応えのある記事が続く「うたごえ新聞」を購読されていない方は購読をお願いします。

